

体験活動参加型＋講演会型（小学校）

学校名等	輪之内町立大藪小学校
実施日時	平成31年1月30日（水）
会場	大藪小学校 図書室、音楽室
参加人数	95名（1年生：49名、保護者：46名）
学習課題（分野）	親子読書活動
運営者の願い	<ul style="list-style-type: none"> ・読み聞かせをしながら、親子のふれあいを深めてほしい。 ・司書の読み聞かせや紹介された本を、家庭での読み聞かせの参考にしてほしい。 ・活動を通して、今後、家庭での親子読書の時間を増やしてほしい。

学 習 の 内 容

<活動内容>

1 司書による読み聞かせ、本の紹介

講師：大藪小学校図書館司書 近藤なるみ先生
場所：音楽室

テーマ：あたたかくなる本はいかがですか
「寒そうな服を着た女の子がいます。」

- ・あたたかくなる本を紹介しながら、女の子に服を着せてあげました。
- ・あたたかくなる本は学校の図書室で借りられる

- ・「ちょろりんのすてきなセーター」「ばばあちゃんのマフラー」「手ぶくろを買いに」「おさるとぼうしうり」を読み聞かせしました。



2 親子で読み聞かせをする本を借りる

図書室へ移動して親子で読み聞かせをする本を選び、図書室の様子や子どもたちの本の借り方を見ました。

3 親子で読み聞かせ

音楽室へ戻り、親子で読み聞かせをしました。

4 アンケート記入

活動の感想や意見などアンケートに記入していただきました。



<アンケートより>

【家庭での読書時間はありますか？】

- ・ある 28人
- ・ない 14人

【参加者の感想】

- ・活動後、家庭での読書時間を増やしたい。
- ・学校で本借りをするようになって、自分から進んで家で本を読むようになり、成長を感じました。
- ・家庭で一緒に本を読み、子どもとふれあう時間をつくりたいと思います。
- ・あたたかくなる本を早速借りて、子どもと一緒に読み聞かせしたいです。
- ・子どもがどんな様子で本を借りているのか、図書室の様子も見る事ができてよかったです。
- ・読み聞かせをしている時の子どもの嬉しそうな顔を見ることができてよかったです。子どもの笑顔を増やしていけたらと思います。
- ・図書室を何十年かぶりに見ましたが、学校の図書室にはこんなにたくさん本があるとは思いませんでした。子どもと一緒に本を読み、親も読書できる時間をつくりたいと思いました。



司書による読み聞かせでは、あたたかくなる本を読み聞かせながら、黒板の女の子に服を着せてあげる場面で、子どもたちの歓声が聞こえた。

子どもたちは姿勢よく真剣に聞き入った。



親子での読み聞かせでは、子どもを膝に抱いて読む方が多く、子どもたちはとてもうれしそうだった。

アンケートでは、今後家庭でも親子での読み聞かせ時間を増やしたいという感想が多くあった。